

令和元年 新しい時代の幕開けに

政策提言書を提出

白鷹町議会では、各常任委員会（総務厚生・産業建設）において、それぞれの所管事項に関する町の課題等について協議し、令和元年11月29日、町長に政策提言書を提出しました。

提言1 人口減少対策について

1. 子育てに対する経済的支援の充実、土日等の保育や病児・病後児保育等の子育て環境の充実、子育て世帯の転入・移住の推進をはかること。
2. 活発な事業展開により、移住・定住人口の増加をはかること。特色ある支援策を実施し、他市町との差別化をはかること。
3. 学校、家庭、地域が連携し、郷土教育を推進すること。将来の人材育成・確保につながる施策を講ずること。



紅花と郷土愛を育てます

提言2 安全・安心で住みよいまちづくりについて

1. 地域の実情に応じた機動的な除排雪を実施すること。児童生徒や高齢者に配慮した思いやりのある除雪体制を確立すること。
2. まちづくり複合施設は、利用者の意見を取り入れながら、利用しやすく親しみのある施設となるよう努めること。
3. 西廻り幹線道路の早期着工・実現、新荒砥橋完成後の第2期工事への取り組みの推進、国道287号下山・菖蒲地内の早期改良の実現をはかること。
4. 道路・水路等の改良や補修は、安全性・緊急性等をもとに優先を付け、早急な対応をはかること。
5. 買い物しやすい環境づくりや、高齢者に優しい交通手段の確保を推進されたい。
6. 町立病院は、健康寿命延伸に向けた検診体制の充実をはかられたい。安心して子どもを産み育てられる環境づくり等の充実を望む。



利用しやすい施設に